

志教育の 視点	☒ かかわる ・ ☒ もとめる ・ ☐ はたす
------------	--

活動名	地域の産業学習会
教科・領域等	進路行事
活動学年等	1年次生徒 19名
ねらい	地域の産業を見学し、地域の産業について理解するとともに、望ましい勤労観・職業観の育成を図る。また、工場見学や職業人から話を聞くことを通して、将来、地域に貢献しようとする態度を育成する。

【実践内容】

- 1 目 的 生徒が見学を通して、石巻地域の基幹産業とその構造を理解し、石巻地域に関することや将来の進路選択について考えることができるようにする。
- 2 日 時 令和6年11月1日（金） 8：35～12：35
- 3 対象生徒 1年次生徒19名
- 4 見 学 先 ①日京工業株式会社（石巻市桃生町倉埵字四分一65番1）
②株式会社エヌエス機器（石巻市和渚字日照131番地）
- 5 移動手段 バス1台（宮城県東部地方振興事務所手配）
- 6 費 用 宮城県東部地方振興事務所より支出
- 7 日 程

令和6年度 地域の産業学習会日程

地域の産業学習会	
8：30	登校・出欠確認（バス内）
8：35	学校出発（バス移動）
↓ バス移動	
9：15～10：15	日京工業株式会社 見学
↓ バス移動	
10：55～11：55	株式会社エヌエス機器 見学
↓ バス移動	
12：35	学校到着・解散

8 見学の様子



9 生徒の感想から

【①企業見学を通して、どんなことを学びましたか】

- ・自分たちが作った物がどう使われるのかなど考えながら仕事をしていて私ももっと考えて行動や言葉に責任を持たないといけないなと思いました。
- ・みなさん集中して作業に取り組んでいました。知らなかった事は、いろんな部品のパーツを見せてもらってとてもためになりました。
- ・電磁弁コイルがコンビニのドリンクサーバー、ガソリンスタンドの給油機に使用されていることを知らなかった。
- ・今回の見学では普段見ることのできない部品の作り方や作業などを知ることができました。身近な物はどういう風にできているのかなど知ることが出来ました。
- ・手作業が想像の何倍もたいへんそうでした。
- ・物をつくるとき、素材は何を使っているのかや、作業員の年齢層などがわかり、とても勉強になりました。
- ・機械はだいたい機械で作っていると思っていましたが、もっと細かい部品は慎重に手作業で作っていると聞いたときはびっくりして、責任を持ちながらつくっているのはすご過ぎると思いました。
- ・航空機のエンジンの中にある部品や車の部品など丁寧につくっていてすごいなと思いました。コイルや、バルブなど自分が日常で使うものなどがつくられていて感動しました。
- ・工場の部品づくりでも、すごく責任を重く持ちながらつくっているということが分かった。
- ・今回の地域の産業学習会で学んだことは、電磁コイルがどのようにして作られているか、飛行機のジェット機の中の部分を真剣に作っていたり、製品を何個か大量にやっている姿を見て真剣に取り組んでいるのがわかりました。

【②自分の進路に生かしたいことはどんなことですか】

- ・私は将来二輪自動車系を目指しているので、各会社で作られている部品に感謝を持って、丁寧に扱えるようにしていきたいと思います。感謝という心を生かしていきたいです。
- ・見学していた時に見た人たちのように仕事に真面目に責任を持って暮らせるようによく考えて進路も決めようと思います。
- ・「失敗を恐れない！！」ということを学びました。
- ・やるべき事をしっかりできるように自分の将来に向けて、今でもできるような事を見つけて取り組みたいです。そのために、いろいろなことを挑戦したいです。
- ・失敗を恐れずに、何事にもチャレンジしていきたい。「やろう」、「やりたい」という意志を持って何事にも積極的に行動や仕事、話合いに参加したいです。
- ・作業員の方が上手に話していたので、話す力などを生かしていきたいです。
- ・責任を持って作業するということを学んだので、それをアルバイトや学校生活で生かしていきたいと思いました。
- ・どこの職場や企業に行っても、責任感を持つということを生かして生きたいです。
- ・自分の進路に生かしたいことは、今日の産業学習で自分に合った進路で、この先、生かしていきたいと思いました。すごく、自分にとっていい経験にもなったし、生かしていける部分は生かしていきたいと改めて思ったことです。
- ・失敗を恐れずに自分の進路を決めることです。

【感想】

- ・意外と身近で（ガソリンスタンド、コーヒーサーバーなど）に使っているものにびっくりしました。
- ・どちらの会社も女性の従業員が男性の従業員よりも多かった。日京工業株式会社は、関東や関西の取引が多く平均年齢が高い。株式会社エヌエス機器は、飛行機や戦闘機の細かい部品を扱っているため品質が大切である。
- ・今日は最初と最後の挨拶を担当した。最初の方は、緊張してうまく話せなかったけど、最後は緊張しながらも内容は普通だけど、最後まで話せた。会社ごとにすることは違うけど、身近なことに使われていることを知りました。
- ・今日は忙しい中、説明をしていただきありがとうございました。とてもためになり、いろいろ勉強になりました。また、機会がありましたら、お願いします。
- ・今回の企業見学では、2つの会社で「電磁弁コイル」や「ダイカスト製品」など見たことないものや、普段中々見ることのできない工場の様子を見ることができました。とても楽しく、勉強になりました。
- ・日京工業株式会社では、水道で使われる蛇口の部分のパーツや、エヌエス機器では、表面をきれいにしたりして

いるいったことがわかりました。

- ・この2つの会社の大事な所や製造方法などについて教わった。特にエヌエス機器の研磨に驚いた。
- ・責任を持って仕事をするということを詳しく知ることができました。学校生活でも、今日知れたことを生かしていきたいと思いました。
- ・日京工業は、身近な機材の部品を作業で作っていて、株式会社エヌエス機器はロケットの発射に必要な部品を慎重に作っていたので、細かい部品を作るのはすごいなと思いました。
- ・普段知ることのないことなど、細かい所をたくさん知れてよかった。
- ・日京工業株式会社で生産した電磁弁コイルがガソリンスタンドで利用されていて、株式会社エヌエス機器は、エンジンの製品をつくっていることが、今日学んだことです。
- ・今回見学した二社では、様々な部品を作っている。そして、私たち若者がこれからの未来を託されていると学んだ。

10 成果と課題

- ① 実際に工場見学することを通して、私たちの日常生活を支えている製品がどのように製造されているのかを知ることができ、地域の産業と私たちの生活との関連について考えることができた。身の周りにある、一つ一つの製品の背後には、多くの人の仕事があるという視点を持つことができた。
- ② 職業人がどのように仕事に向き合っているのかを、肌で感じることができた。例えば、多くの生徒が「責任感」に言及しているのは、研磨技術の凄さなど、緻密で正確な手作業の重要性を強く感じたからであると思われる。また、働いている方々からのメッセージや助言などは、強く印象に残ったようである。
- ③ ①、②を踏まえて、生徒自身の進路について考えたり、学習や高校生活の意義を問い直したりすることができた。具体的には、将来自立した職業人となるために、何事も挑戦することや責任をもって行動すること、感謝の心を忘れず人とのつながりを大事にすること、などの点について考えを深めることができた。
- ④ 今後も、学校行事の積極的な参加や、上級学校見学会や進路ガイダンスなどの進路行事を通して、様々な体験を重ね、進路情報を収集しながら、自分にふさわしい職業選択ができるように、今回の学習を生かしていきたい。